

■ 理由 1：仕事の責任が重すぎて、プレッシャーになる（9 名）

Aさん（21歳 男性）

社員と同じ売上目標を持たされ、未達だと会議で厳しく追及される環境でした。学生という甘えは一切許されず、毎月の数字に追われる日々で精神的に休まりませんでした。

Bさん（20歳 女性）

重要な顧客からのクレーム対応を一人で任されることがあり、対応を間違えると会社の評判に直結するという緊張感に耐えられなくなりました。

Cさん（23歳 男性）

インターン生だけで新規事業を回すことになり、数百万円規模の予算管理や進捗管理の全責任を負わされました。失敗できない重圧で夜も眠れない日が続きました。

Dさん（19歳 女性）

作成した資料がそのままクライアントへの提案に使われるため、誤字や数値のミスが一つも許されない状況でした。細部への確認作業で神経をすり減らしてしまいました。

Eさん（22歳 男性）

契約に関わる重要なメールのやり取りを任せましたが、自分の送信ミスでトラブルになりかけたことがあり、それ以来メールを送るのが怖くなってしまいました。

Fさん（21歳 女性）

チームリーダーに抜擢されたのは良かったのですが、他のインターン生のマネジメントや成果責任まで負うことになり、自分のキャパシティを超えてしました。

Gさん（23歳 男性）

企業のアカウントを使って SNS 運用をしていましたが、炎上リスクを過度に恐れるようになり、投稿内容を考えるたびに胃が痛くなる思いをしました。

Hさん（19歳 女性）

社員さんが忙しすぎて質問できず、判断に迷う場面でも自分で決断しなければならないことが多かったです。その決断に対する責任の重さが怖かったです。

Iさん（20歳 男性）

自分の書いたコードが実際のサービスに反映されるのはやりがいがありましたが、バグを出してサービスを停止させてしまった時の恐怖はトラウ

マレベルでした。

■ 理由 2：業務量が多すぎて、勤務時間が長くなる（9名）

Jさん（20歳 女性）

週3日の契約でしたが、持ち帰りの仕事が多く、実質的には毎日稼働している状態でした。大学の課題をする時間が削られ、本末転倒だと感じました。

Kさん（23歳 男性）

社員さんが退勤した後もインターン生だけで残業することが常態化していました。終電で帰ることが増え、体力的についていけなくなりました。

Lさん（21歳 女性）

土日も業務用チャットの通知が鳴り止まわず、即レスを求められる雰囲気でした。休日も気が休まらず、常に仕事のことを考えている状態に疲れました。

Mさん（19歳 男性）

テスト期間中でもシフトを減らすことが難しく、学業との両立が破綻しかけました。単位を落としてまでやることではないと気付きました。

Nさん（22歳 女性）

当初聞いていた業務範囲を超えて次々とタスクを振られ、勤務時間内に終わらせることが不可能でした。サービス残業が増え、割に合わないと感じました。

Oさん（21歳 男性）

ミーティングが夜遅くに設定されることが多く、生活リズムが崩れました。サークルや友人との付き合いも完全になくなり、孤立感を覚えました。

Pさん（23歳 女性）

往復の通勤時間も含めると拘束時間が非常に長く、家に帰ると寝るだけの生活でした。就活準備の時間も確保できず、焦りばかりが募りました。

Qさん（19歳 男性）

1日8時間のフルタイム勤務が必須で、大学の授業がある日は参加できず、結果的に授業をサボって出勤せざるを得ない状況になってしました。

Rさん（20歳 女性）

繁忙期には社員さんと同じくらいの稼働を求められ、断れない雰囲気でした。プライベートの予定を全てキャンセルすることになり、精神的に追い詰められました。

### ■ 理由 3：思っていた仕事と違うと感じる（9名）

Sさん（22歳 男性）

マーケティング職として応募したのに、実際はひたすらリストに電話をかけるテレアポの毎日でした。戦略立案に関われると思っていたので、ギヤップに苦しました。

Tさん（19歳 女性）

企画職に憧れて入りましたが、任されるのは議事録作成やデータ入力などの事務作業ばかりでした。クリエイティブな仕事は社員さんだけで完結していました。

Uさん（23歳 男性）

エンジニアとして開発経験が積めると思っていたが、実際はデバッグやテスト作業のみで、新しい技術に触れる機会がほとんどありませんでした。

Vさん（20歳 女性）

活気あるオフィスの雰囲気に憧れて入社しましたが、実際はシーンとした静かな空間で黙々と作業するだけで、社内の交流も少なく孤独でした。

Wさん（21歳 男性）

圧倒的成长を謳っていましたが、マニュアル通りの単純作業を繰り返すだけで、独自のスキルが身につく環境ではありませんでした。

Xさん（19歳 女性）

裁量権があると言われていましたが、実際は社員の指示通りに動くだけの手足のような扱いでした。自分の頭で考える機会が欲しかったです。

Yさん（22歳 男性）

ベンチャー企業のスピード感を期待していましたが、承認フローが複雑で何をするにも時間がかかり、大企業のような堅苦しさを感じました。

Zさん（20歳 女性）

広報として入りましたが、実際はSNSのフォロワーを増やすための地道なDM送信作業ばかりで、華やかな仕事は一切ありませんでした。

AAさん（21歳 男性）

社員さんからフィードバックをもらえると聞いていましたが、放置されることが多く、自分が成長できているのか全く実感できませんでした。

### ■ その他（3名）

ABさん（20歳 女性）

時給は発生していましたが、交通費が全額支給されず、自宅から遠かったため通うだけで赤字に近い状態になってしまいました。金銭的な負担が継続のネックになりました。

ACさん（23歳 男性）

直属の上司にあたる社員さんと性格が合わず、理不尽な叱責を受けることがありました。人間関係のストレスで出勤するのが億劫になりました。

ADさん（19歳 男性）

オフィス環境が悪く、空調が効きすぎている場所や狭いスペースでの作業が続き、体調を崩しやすくなってしまいました。健康面での不安から辞めることにしました。